

田うえ

2009年6月13日～

2-1

福本 みほ

◦ しらべたいと思ったわけ

おこめはどうやって できるのかな？

どんな くふうをしたら おいしい

おこめになるのかな？

じふんで イネを そだてて しらべようと思いました。

◦ よそう

本じうには、ほうすちロールで おこめは できるのかなあ....？

はのまいすうは、うえた時とおなじ まいすうで大きくなるのだろう。

花は さかないだろう。



ごはん



め(白まい)



ぎんまい  
(茶色のめ)



ぎんまい  
ごはん

ごはんが、できるまで



もみ



いねのへえ



いね

6/13 (土) 晴れ

・ハッポウスラロールにヒトメボレ  
のなえをうえる (10.5cm)

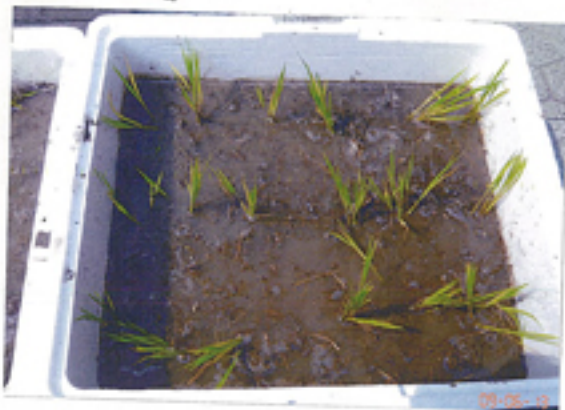
はのお数3~4

・プランターに ヒノヒカリを

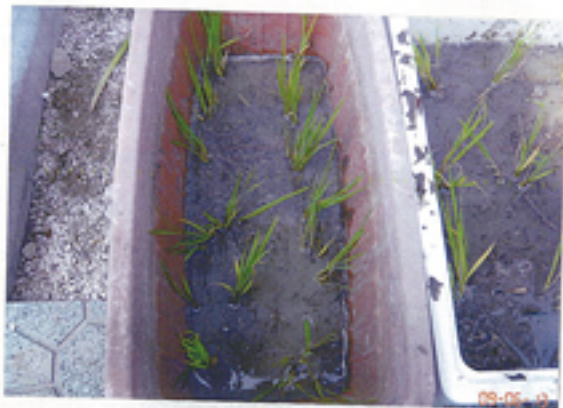
うえる (11.8cm) はのお数3~4

田んぼの土をしょうす。なえ4~6本  
それぞれに 田にいる オタマジャクシ  
と、ほうねんエビを入れる。  
水のふかさは、5cmくらいにする。  
いねのようすとオタマジャクシ  
ほうねんエビをかんさつしていきます。

ヒトメボレ



ヒノヒカリ



6/20(土)日青れ

・ヒトメボレ 16cm~17cm

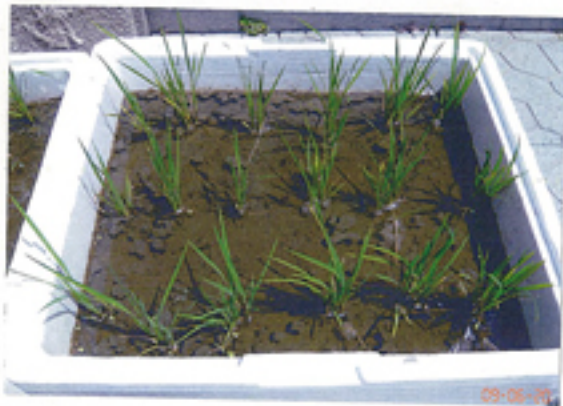
・ヒノヒカリ 17cm~18cm

水の入れがえをしなかったの  
で水がくさった。こめのとぎじりを  
入れた。つきの日は、なんだかにおいが  
すくなくなった。

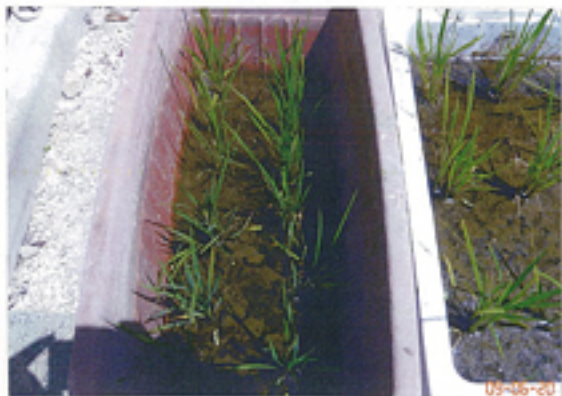
(こめのとぎじりはようぶんをふんで  
いるので、かえうになるのかな?)

水のふかさを3cmくらいにする。  
くきは右がわに新しいのができたら  
つきは、ひだりがわに、というようにできた。

ヒトメボレ



ヒノヒカリ

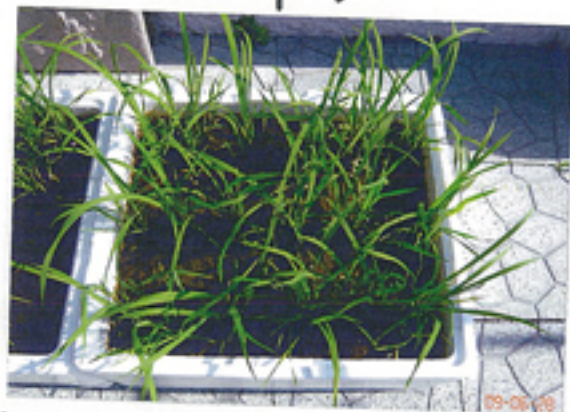


6/28(日) 日青れ

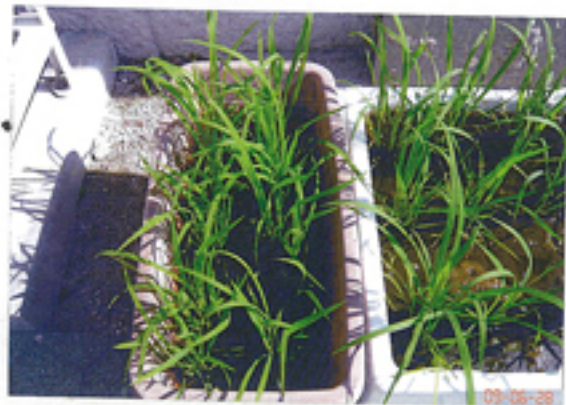
- ヒトメボレ 33cm~34cm  
はのまい数 12~14
- ヒノヒカリ 35cm~36cm  
はのまい数 14~16

いねは、しっかりと ねをはっているかんじだった。  
はは、よこにひろがっていた。  
色は上にむかってうすくなっていた。  
オタメジャクツの足がはえていた。  
ほうねんえいもげんきよく、およいでいた。  
水がくさったので、水をいれ替えて  
こめのときじりを入れた。

ヒトメボレ



ヒノヒカリ



ほうねんえびは、エビ時代には、  
 「ほうねんぎょ」とよばれて、金ぎょうりが  
 金ぎょといらしょにかんしょうおして  
 うりあっていた人だって。ちや色っぽいのと  
 うつくしい みどり色のかいるけど、みどり色は  
 けみたいな たくさんの足にすみついた小さな  
 しゃくばつプランクトン(ミドリムシ)の色なん  
 だって。

ほうねんえび



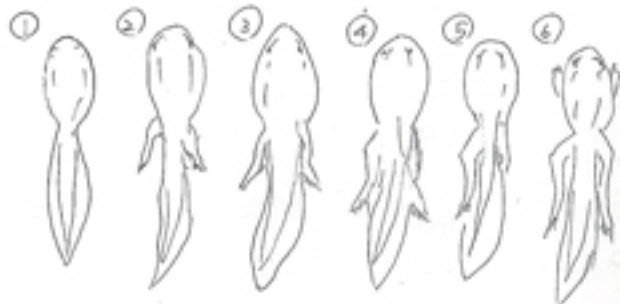
2009.06.28

オタマジャクシ



2009.6.

# オタマジャクシから子ガエルへ



2009. 6. 30

これは⑧はんかな？

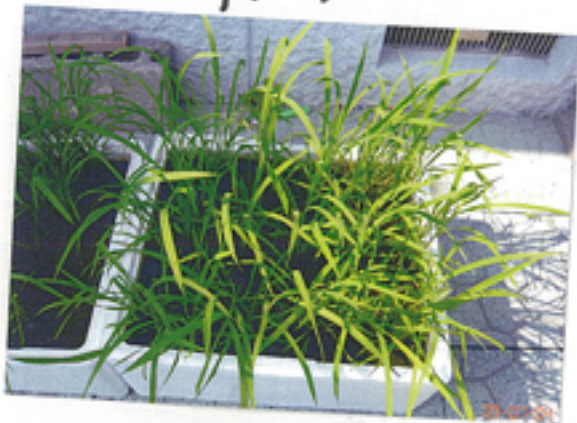
この後おはからだに、きゅうしゅうさ  
かづないうろ足かわりまえ足でいき  
た。

7/4 (土) 晴れ

ヒトメホレ 45~46cm  
はのまい数 19~21まい

ヒノヒカリ 40~44cm  
はのまい数 21~24まい

ヒトメホレ



ヒノヒカリ



ほとんど せんぶの いなかおなじように  
大きくなっていた。

はっはは、3まい出るも、来介いっき  
かであるかんじだった。

7/11 (土)

。ヒトメボレ 55~60 cm

はのまい数 49~50 まい

。ヒノヒカリ 45~50 cm

はのまい数 32~34 まい

ヒトメボレ



こんしゅうは、雨があまり、いねはぐんぐんおおきく ヒノヒカリ  
な た。雨の水があまり入っていたため、水をすた。

くさがはえていたので ぬいた。

おたまじやくしはいなかった。

かえるになったのかな？



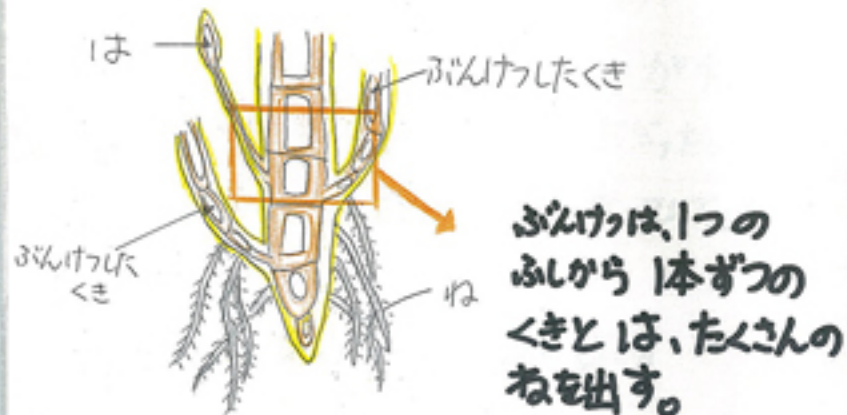
7/20(月) 雨

・ヒトメボレ 60~62cm

はのおき数 56~58まい

・ヒノヒカリ 49~52cm

はのおき数 36~38まい



★ ぶんけつのしくみ ず

ヒトメボレ



ヒノヒカリ



7/25 (土) 雨のちくもり

ヒトメボレ 70 ~ 74cm  
はのまい 56 ~ 58まい

ヒノヒカリ 60 ~ 64cm  
はのまい 36 ~ 38まい

7/21(水)、7/24(金) ~ 7/25(土)おけがたまで  
大雨がふった。いねはたいじふだった。  
いねのふうきが水でいっぱいになっていたので  
水をすてた。

草かきほえていたので 草刈りした。

ヒトメボレ



ヒノヒカリ



## 中ぼし

中ぼしはどうしてひつょうなのだろう？

きんじょの田うえをしているおばちゃんが  $\frac{7}{29}$ (水)に 田に  
ガスがブクブク出てきたと言っていた。

中ぼしは、イネの根のはりをよく、ぶんけつの しすきをふせぐ  
ために、たんぼの水をぬいて、土をかおがす。土の中のガスを  
ぬき、さんそをおぎなうのが目こきだそうひす。

8/1 (土) くもり

・ヒトメボレ 76~80cm  
はのまい数 56~58まい

・ヒノヒカリ 60~64cm  
はのまい数 38~40まい

中ぼし... 7/30(土)~8/3(月)のよてい  
7/31(金)よるに雨がふったので、水が  
たまっていた。たまっていた水をすてた。

はの下あたりは、うすい黄色が  
めだちはじめた。

ヒトメボレ



ヒノヒカリ



8/8 (土) 晴れ

○ヒトメボレ 84~86cm  
はのまい数 58~60まい

○ヒノヒカリ 66~70cm  
はのまい数 38~40まい

8/4(火) ~ ねがくさらないように  
すこしずつ、たすていどの水をそそぐ。  
8/5(水) も おなじように水をそそぐ。  
8/6(木) から5cmていどの水にした。

ヒトメボレ



ヒノヒカリ



8/15 (土) 雨のちくも

○ヒトメボレ 86~90cm

はのま<sup>1</sup>数 58~60まい

○ヒノヒカリ 66~70cm

はのま<sup>1</sup>数 38~40まい

8/11(火) から ヒトメボレ がほが出はじめた。  
はのまの間からほが出ていた。



ヒトメボレ



ヒノヒカリ



8/16(日) 晴れ

2ヶ月4日目で 休の花がさきました。  
ひとつのほに、たくさんの花がさいて  
いました。

本にも 天気の良い日の午前中に  
花がさくと書いていたけど、そのとおり  
だったよ。



ヒトメボシ



8/22 (土) 晴れ

○ ヒトメボレ 90~94cm  
はのまい数 58~60まい

○ ヒノヒカリ 70~74cm  
はのまい数 40~44まい

8/19 (日) に いねを鳥からまもるために アミを  
つけた。

ヒトメボレ は、たくさんほが出ていた。

ヒトメボレ



ヒノヒカリ



8/22 (土)

ヒトメボレは、かなりおおくの  
ほがでていた。

いねの先は、おもみのせい  
まがっていた。

ヒトメボレ



8/23 (日)

8/8(水) ヒノヒカリのほがひた。  
そして、8/23(日)に花のさいた。  
ヒトメボレから1週間おくれだった。

ヒノヒカリ



8/25 (火) 晴れ



サヤの中のようすいのように、

ほが出る一週間くらい前になると  
はのサヤの中に 小さなもみがびりり  
ついていた。一週間くらいあとに  
ようすいは 止めばにつまれ はのサヤの  
中から出てきた。



2009.8.25



8/29 晴

ヒトメボレ



ほの先→  
たん



ヒノヒカリ



ほの先→  
たん



いねのかい花は、ほの先たんからはじまり、ほ全体の えいかかい花に  
1週間ていじかった。ヒトメボレは、ほがおもたそうにたれさがっていた。

## まとめ

ハッポウスチロールの中になえをうえて  
本当にいねができるのかと思いました。

しかし、いねはどんどん大きくなりました。

オタマジャクシも かえるになっていなくなりました。

くさをぬいたり、水を入れたり、ネットをかけたり  
色々と 大へんだなあと思いました。

これからいねかり 天日ぼしをして らい年ようの たねもみを  
とて なえをそだてて みようと思います。

田うえ part2

3-2

福本 美ほ

しらべたいと思ったわけ

どのようにしたら、もみから いねまで せい長するの？  
もみに ちがいがあるのか？

よそう

わるいもみは、いねには ならないだろう。

きょ年のようには、たくさんの米は できないだろう。

H21  
9/11 晴れ



9/6 ~ 水やりは中止しました。

いなほにやや青みぐのこっているのが、9/11はさみであとから3~4cmのところを  
かりとりました。

イネをぐんそうさせないといけないので、日当たりがよく風とおしのよいところを  
数か所をたばね、ほを下にしてふん干しにしてみました。



一つのエだにやく50つぶのもみが  
みいっていた。



H21. 9/19 (土) 晴れ

いねを9日間ほどかんそうさせました。すっかり茶色になりました。

わりばしをわって、かたがねをおゴムでしごきとめて、2リットルのペットボトルにほを  
下むきに入れ、ほの元をわりばしの間にはさみ、ほをゆくりとひきはきかけると  
わりばしのあいだで、もみがしごかれて、ペットボトルの中におちます。  
らいおんのたねもみをどしておきます。



ここから こゝまで  
 こゝが ゆうしょうしたおたしたちの がた  
 いねのはぜかけです。

9/13 晴れ

あふぐん ちとう町にいねかりイ本へに行きました。ほは、こがね色にすかり、みのていました。  
 かまていねをかりました。さしゅうは おおようにかまてかることができなだけだ。だんだんじょうすれ  
 かることができました。

はぜかけでいふみごとにあたしたちのグループが ゆうしょうした

## もみすりのようす



もみを すこし ずつ すりはちに入れて  
かたいボール（テニスボール）で  
ゆっくりとする。  
なかなか げん米が 出てこなかった。  
むかしの人 は 大へんだなあと思った。

## モミと げん米



モミと げん米に 分けて モミは  
ビニール ぶくろに入れて、げん米を  
ビン の ようきに入れた。

モミが多かったが げん米は少なか  
った。



げん米

もみからをと  
りのぞいただけ  
の米



5分づき

げん米からぬか  
を50%とりのぞ  
いた米



7分づき

げん米からぬか  
を70%とりのぞ  
いた米



はいが米

ぬかは全取り  
のぞき  
はいがはのこ  
した米



白米

ぬかもはいかも  
とりのぞいた白米

# たねもみをえらぶ H22.5.8

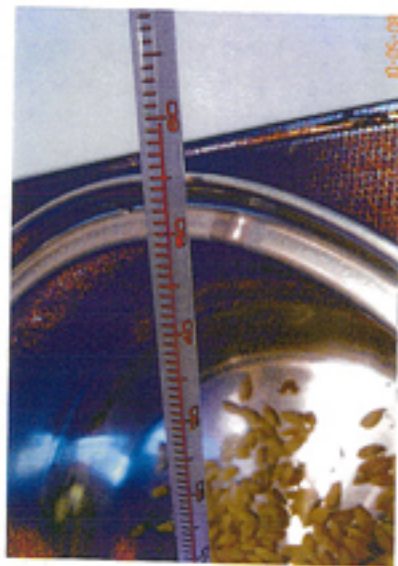


ペットボトルを半分に切り  
その中に水を入れる。  
そしてたまごを入れる。  
(たまごはしずむ)

たまごがうくくらいまで  
しお水を入れる。  
(おじは海水くらいしお水  
だった)

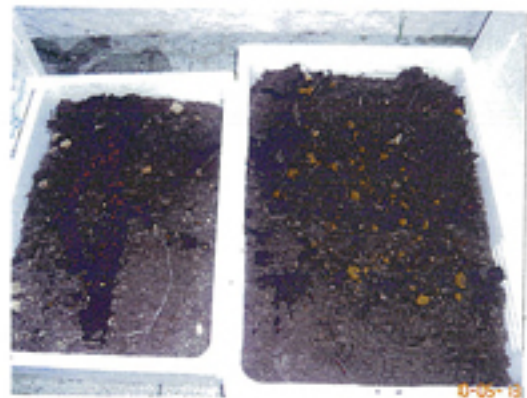
たねもみを入れると  
かるいもみ(わるいもみ)は  
うく。おもたいもみ(よいもみ)  
は、しずむ。

しょうどくする H22.5.8



たねもめにでんせんせいのゆうがい虫がついているといいなえを育てられない。「温湯しょうどく」という方法をつかう。

# たねもみをまく H22.5.13



ハッポウス4ロールはこの中  
に赤玉土と がせいひんを  
入れて、水をまく。

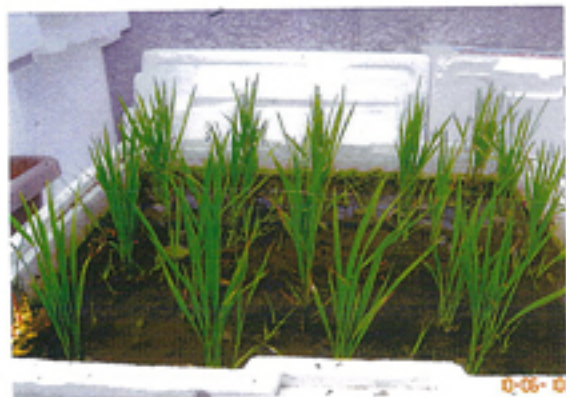
ゆび (だいいかんせつ)  
で あなをあける。

めが出た もみを  
うえる

( 水にひたして、じゅうぶん に  
水をすうと、やく1週間くらい  
でめが出てくる。 )

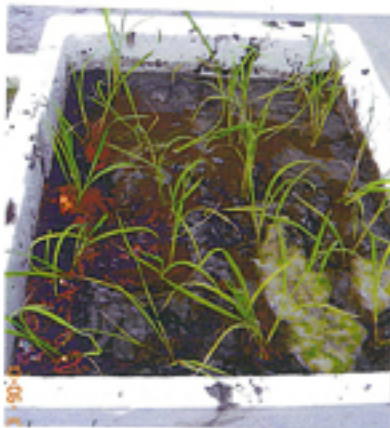
H22.6/10 (くもり)

花岡小学校  
ヒノヒカリ (なえ)



なえは、よくせい長している。

ヒノヒカリ (もみ良)



もみから せい長したなえ  
は、やや 葉が糸細い。

ヒノヒカリ (もみあらい)



ヒノヒカリ (もみあらい)は、  
雨水が入り、せい長し  
かった。

7/11 (雨)



左より

花岡小ヒノヒカリ 54cm

// //

ヒノヒカリ (もみ良) 64cm

ヒトメボレ (もみ良) 54cm

ヒトメボレ (もみあるい) 40cm

ヒトメボレ (もみ良)



葉の色は、こい緑色。

ヒトメボレ (もみあるい)



もみ良とくらべると  
やや小さい。

8/7 (晴れ) <4日(水)より水やりをしていない>

花岡小 ヒノヒカリ (なえ) ヒノヒカリ (もみ良) ヒトメボレ (もみ良) ヒトメボレ (もみある)



60cm

55cm

花岡小学校のヒノヒカリは、  
やや小さめ。



70cm

70cm

もみ良のヒノヒカリとヒトメボレ  
は一番大きくなった。  
葉の色もこい緑色。



55cm

もみあるいのヒトメボ  
レはもみ良とくらべても  
小さい。  
葉の色は、うすい緑  
で、うす茶色が目立つ。

ヒノヒカリ (もみ良)



8日にヒノヒカリ (もみ良) の  
ほが出た。

(ほが出たので、8日から水やりを  
さい開した。)

ヒノヒカリ (もみ良)



11日にヒノヒカリ (もみ良) の  
ほに 花がさいた。

8/11 (晴れ)

ヒノヒカリ (もみ良)



ヒトメボレ (もみ良)



ヒトメボレ (もみわるい)



11日にヒトメボレのほが<sup>1</sup>出た。

花岡小、ヒノヒカリは、まだほが<sup>1</sup>出ていない。

8/15 (晴れ)

花岡小ヒノヒカリ (なえ) ヒノヒカリ (もみ良)

ヒトメボレ (もみ良) ヒトメボレ (もみ良)



63cm

まだほがでていない。



75cm

ヒノヒカリ (もみ良) と ヒトメボレ (もみ良)  
は、ほが大きくせい長していた。



75cm



60cm

ほがだいぶ出て  
たが、もみ良より小  
かった。

8/16

花岡小 ヒノヒカリ



ようやく 花岡小 ヒノヒカリ  
も、ほが出た。

## まとめ

きょ年、しゅうかくした米の中から もみを取っておき  
もみから いねになるまでを かんさつしました。

もみの中には、良いもみ（もみの中につまっているもみ  
とわるいもみ（もみの中にあまりつまていないもみ）が  
あり、せい長のちがいがわかりました。

今年もたくさんのほが あったので、しゅうかく  
が たのしみです。来年は たくさんある草のなかで  
いねは、せい長弱のかを かんさつしてみたいです。